

代理店研修会資料

SOMPOひまわり生命 コンプライアンス部

第一次選択、正しくできていますか？

第一次選択とは、顧客情報をもっとも得やすい立場にある取扱者が行う契約選択のことです。保険契約者間の公平性を確保するために、個々の契約者・被保険者が保険加入者として適切であるかどうかの判断を行います。

特に逆選択など、悪質なモラルリスクの混入を事前に排除するのは、『第一次選択』以外になく、極めて重要な位置にあります。

見込先の法人、社長が反社会的勢力に属しているとのうわさを聞いたことがあるけど、全くそうは見えないので、社員に確認しないで契約しても大丈夫よね？



被保険者は入院中だけど顔色もいいし、元気そう。無選択の保険であれば問題ないわよね。

ちょっと待って！

反社会的勢力との関係遮断はコンプライアンスそのものです。

反社会的勢力には近づかず
気になる点があった場合は必ず**当社社員に相談**してください。



無選択の保険であっても、保険金を不正に受けようとする気持ちが働く可能性があるため、当社新契約取扱規程により**入院中の申込はできません**。

身体上の危険

被保険者の体、健康上の危険です。
主に、被保険者の健康状態による危険を指します。

面談時の被保険者の顔色や体格、身体の障がいや言語などを観察し、告知書に従って正しい告知をいただくことで正しい危険選択を行うことができます。

環境上の危険

被保険者の生活環境全般に関する危険です。
被保険者の職業や仕事の内容による危険を指します。

制限のある危険職種に従事していないか（またはその予定がないか）十分に確認します。
危険な運動等は趣味であっても加入に制限があるため、注意が必要です。

道徳上の危険

モラルリスクともいい、具体的には、保険を悪用して不当に利益を得ようすることです。

意向把握の中で加入目的や現在の収入・生活状況を十分に確認することで、不正な保険加入を排除することができます。

反社会的勢力に属していないかどうかも重要な確認のポイントです。

★代理店コンプライアンスマニュアル「正しい告知・診査 ①契約の選択」で正しい第一次選択 の方法を、「代理店の体制整備に関するルール ⑩反社会的勢力への対応」で基本ルールを確認しましょう！